

2020年4月17日

## 天気が人々の行動に与える影響は？およそ 600 万の位置情報をビッグデータ分析 東京の雪で人の移動は 4 割減、緊急事態宣言後は 7 割減と判明 ～緊急事態宣言後、外出自粛による減少率が天気による減少率を大きく上回る～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、天気と人々の行動との関係  
を明らかにする調査の一環として、ユーザー情報を活用した1日ごとの平均移動距離の分析結果(※)を特設サイト  
にて公開します。

公開した「お出かけ移動量マップ」では、毎日の移動距離が2020年1月と比べてどのくらい減ったのかを、全国  
を対象に1kmメッシュのマップで確認することができます。天気アプリ「ウェザーニューズ」のユーザーの位置情報、  
およそ600万レコードを、個人が特定できないビッグデータとして解析、そこから推定した1日の平均移動距離を  
2020年1月の平均と比較し、その減少率を示しています。

都心で雪が降った3月14日(土)と29日(日)について調べた結果、東京23区内の1日の平均移動距離は、1  
月の休日から、それぞれ23%と43%減少しており、雪による人々の行動への影響が移動距離の変化として見えて  
きました。さらに、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言後についても調べてみると、4月12日(日)は  
曇り時々雨で外出には問題のない天気となったものの、移動距離は74%減と、29日(日)よりさらに減少する結果と  
なり、緊急事態宣言後、天気による影響よりも外出自粛の影響の方が格段に大きくなっていることがわかりました。

新型コロナウイルス感染症は、気象災害と同様に人の命に関わる問題です。ウェザーニューズでは、“いざという  
時、人の役に立ちたい”という創業時の想いのもと、毎日の生活を気象・防災情報でサポートしていくことはもちろ  
ん、感染症対策やその影響分析の一助となる情報提供を行なっていきます。なお、移動距離の分析結果は今後も  
毎日更新し、「お出かけ移動量マップ」として特設サイトにて公開します。

※分析結果はアプリ「ウェザーニューズ」にて位置情報の利用に許可いただいた皆さまのデータを、個人の識別ができない状態  
にしたうえで解析・推計したものです。個人を識別できるデータにつきましては、新たに同意をいただかない限り外部に提供すること  
はありません。

### ウェザーニューズウェブサイト「お出かけ移動量マップ」

<https://weathernews.jp/smart-act/>

#### ◆人々の行動状況を1kmメッシュのマップに可視化、天気と外出との相関を分析

ウェザーニューズでは、天気と人々の行動との関係に  
関する調査を行い、日々コンテンツやサービスの開発や  
品質向上に取り組んでいます。今回公開した「お出かけ  
移動量マップ」は、天気アプリ「ウェザーニューズ」のユー  
ザーの位置情報をもとに推定した平均移動距離の分析結  
果を、1kmメッシュのマップで可視化したものです。

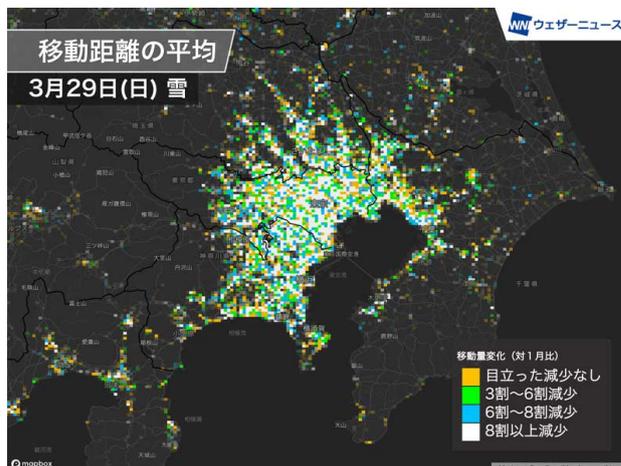
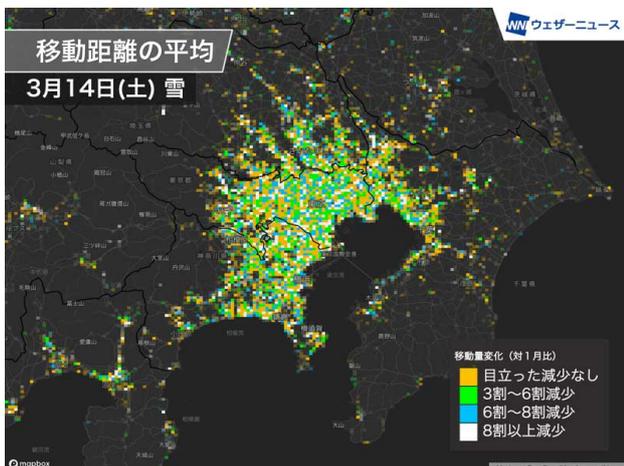
2020年1月6日～4月現在までを対象としたおよそ600  
万レコードの位置情報を、個人が特定できないビッグデー  
タとして解析。1日の平均移動距離は、ユーザーの1日の  
最大移動距離(直線距離)の推定値を平均して算出して

おり、2020年1月6日～31日の平日と休日それぞれの平均移動距離を基準に“目立った減少なし”“3割～6割減”  
“6割～8割減”“8割減以上”の4段階で示しています。なお、十分なデータが得られていない箇所については、表記  
を省略しています。マップ上で日付を指定すると、1月の平均と比べてどれだけ移動距離が減ったかを確認すること  
ができます。



### <雪が人々の行動範囲に影響 3月14日は2割減、29日は4割減>

都心で雪が降った3月14日(土)と29日(日)について調べた結果、東京23区内の1日の平均移動距離は、1月の休日の平均と比べて、それぞれ23%と43%減少しており、雪が人々の行動に影響を与えていたことが移動距離の変化として見えてきました。なお、14日と29日の変化量の違いについては、新型コロナウイルス感染拡大の観点から都内で不要不急の外出自粛の要請がなされたことも要因として考えられます。そこで、別の日についても比較のため同様の分析を行いました。



### <緊急事態宣言後は外出自粛が天気の影響を上回り、移動距離が最大7割減>

緊急事態宣言後の初めての週末となった4月12日(日)は曇り時々雨で、外出には問題のない天気となったものの、東京23区内の平均移動距離は74%減と、分析を行った1月~4月現在までで最も減少率が大きくなりました。このような分析結果から、緊急事態宣言後は、天気による影響よりも外出自粛の影響の方が格段に大きくなっていることがわかります。また、外出自粛に伴い、人々の移動距離が大幅に短くなっていることが示されました。

新型コロナウイルス感染症は、気象災害と同様に人の命に関わる問題です。ウェザーニュースでは、“いざという時、人の役に立ちたい”という創業時の想いのもと、毎日の生活を気象・防災情報でサポートしていくことはもちろん、感染症対策やその影響分析の一助となる情報提供を行なっています。なお、移動距離の分析結果は今後も毎日更新し、「お出かけ移動量マップ」として特設サイトにて公開します。

